

子規博オリジナル

# クイズ



ガイドシート「なるほどしきさん」を見て  
クイズの答えをさがそう！

# Q1. <sup>こ</sup>子どものころの<sup>しき</sup>子規さん

子規さんは、<sup>ちい</sup>小さいころみんなから  
なんとよばれていたでしょう？

「さん」

子規さんは<sup>いま</sup>今から<sup>ねん</sup>150年くらい<sup>まえ</sup>前  
(1867年)に、<sup>まつやまし</sup>今の松山市で<sup>う</sup>生まれ  
ました。



<sup>さい</sup>7歳の子規さん

※このころ子規さんはまだちょんまげをゆっています。

とうきょう

## Q2. 東京へ

せいじか おも し き  
政治家になりたいと思った子規さん

さい めいじ  
は、16歳だった明治16年6月10日に

みつ みなと とうきょう しゅっぱつ  
三津の港から東京へ出発しました。

つ  
東京へ着いたのは□月□日でしょう？

「□月□日」



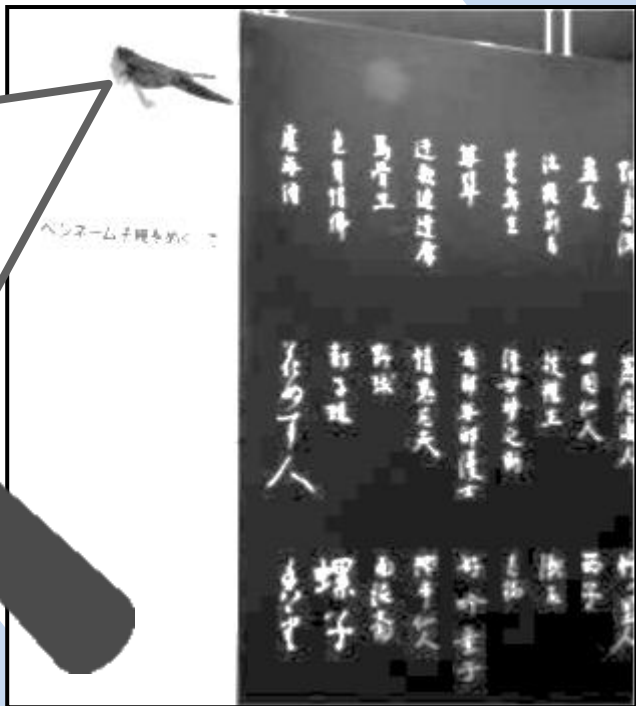
いま ひこうき じかん ぶん  
※今だったら飛行機で1時間30分くらいですが、  
むかし たいへん  
昔は、大変だったのですね。

### Q3. ペンネームは

しき とり なまえ  
子規さんはある鳥の名前をペンネームに

しています。なんという鳥でしょう？

--	--	--	--	--



※子規さんはたくさんのペンネームをつかっています。  
この鳥の名前は、俳句の雑誌はいくのざっしの名前にもなりました。

# Q4. 子規さんの仕事しごと

子規さんは、25歳さいで新聞記者しんぶんきしゃとして働きはたらはじめました。なんという名前の新聞でしょう？  
漢字かんじで書いてみましょう。

新聞「 」



(復刻版)

俳句はいくや短歌たんか、自分の小説じぶんなどをのせたりしました。

## Q5. 子規さん中国へ

28歳さいのとき子規さんが清国しんこく(今いまの中国ちゅうごく)  
に持もっていったかばんです。□に漢字かんじを  
いれてみましょう。



※「自分の目じぶんで戦争め せんそうのようすを取材しゅざいしたい」と清しん国こくへ向むかいましたか、帰かえりの船ふねの中ちで血ちをはき、  
日本にに帰かえったあと、入院にゅういんしてしまいました。

まつやま  
Q6. 松山へ

まつやま かえ いえ しんゆう  
松山へ帰った子規さんは、この家で親友  
いっしょ く なまえ  
と一緒に暮らしました。親友の名前は？

なつ そう  
「夏 □ □ 漱 □ □」



※ふたりは52日間、一緒に暮らしました。

たくさんの方が子規さんに俳句を教えてもらいに  
やってきました。

# Q7. 子規さんの絵<sup>え</sup>

子規さんが描いた、くだもの絵<sup>え</sup>です。

どんなくだものが描かれているでしょう？

カタカナで書<sup>か</sup>いてみよう！



果物帖(複製)

--	--	--



果物帖(複製)

--	--	--

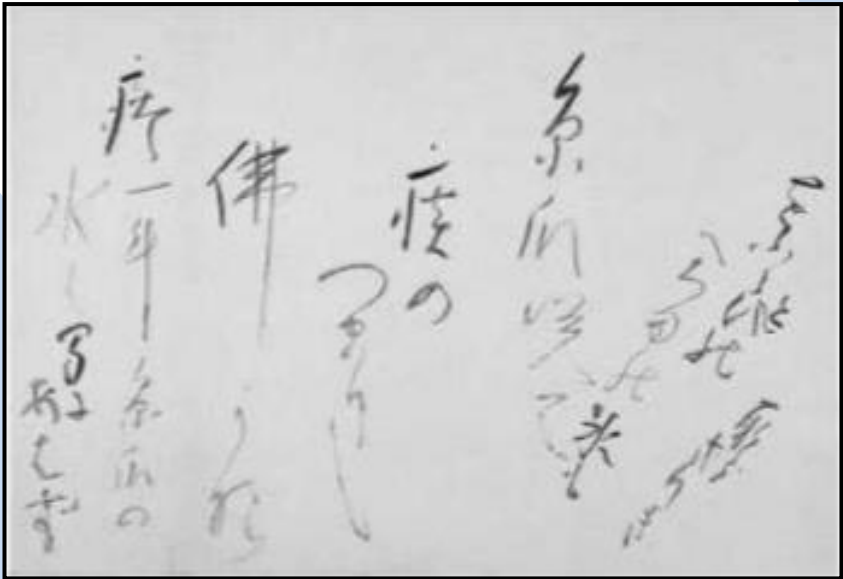
※32歳<sup>さい</sup>のとき、そのころめずらしかった絵<sup>え</sup>の具<sup>ぐ</sup>をもらい、  
花<sup>はな</sup>やくだものなど、身近な<sup>みぢか</sup>ものを寝<sup>ね</sup>たままで描きました。



さいご はいく  
Q8. 最後の俳句

子規さんは、なくなる<sup>すうじかんまえ</sup>数時間前に3つの  
<sup>はいく</sup>俳句をかきました。この句によ<sup>く</sup>まれている  
<sup>しょくぶつ</sup>植物をひらがなでかいてみましょう。

--	--	--



絶筆三句(複製)

※子規さんは明治<sup>めいじ</sup>35年<sup>ねん</sup>9月<sup>がつ</sup>19日<sup>にち</sup>に、34歳と11<sup>げつ</sup>か月  
でなくなりました。

ぜんもん  
全問わかったかのう？

こた                      かいせつ                      かくにん  
答えを解説シートで確認す  
るんぞな！

しき   はく                      く  
子規博でみんなが来るのを  
ま  
待っとなるぞなもし 🍊🍊

